

2024年4月

文学研究科英文学・英語学専攻  
修士論文提出要領

1 使用言語

英語

2 論文の長さ

A4判用紙で15,000～24,000語。ただし、表紙、目次、Appendix、Bibliographyはこの語数の中にいれない。

3 様式

原則として、MLAスタイル（文学）あるいはAPAスタイル（英語学・言語学）のいずれかのスタイルを使用する。前者に関しては、Joseph Gibaldi, *MLA Handbook for Writers of Research Paper*、後者に関しては、*Publication Manual of the American Psychological Association*を参照すること（いずれも最新版を使用すること）。具体的な点については、指導教授および各専門分野の「英語修辞法」のクラス担当者の指示に従うこと。

4 書式

1ページにつき25～30行、余白は上下左右それぞれ2.5センチ。原則として、フォントは12ポイントのTimes New Romanを使用する。ワープロソフトにより多少異なるが、全体として頁のレイアウトは読みやすさを心がけ、字間・行間がせますぎたり、あきすぎたりして、読みづらくなならないように設定すること。

5 その他

表紙、梗概、写真等の頁に関しては、別紙のモデルに従うこと。

その他の点に関しては、文学研究科発行の「修士論文提出要領」を参照のこと。

以上

Herman Melville as a Literary Theorist

Taro Yamada  
(ID 1302230200)

Interviewed and approved by

---

(supervisor)

---

---

Date \_\_\_\_\_

Department of English  
Graduate School  
Doshisha University

梗概

Herman Melville as a Literary Theorist

ID 1302230200 山田 太郎

(梗概本文 日本語で 1,000 字以内)

Herman Melville as a Literary Theorist

---

A Thesis  
Submitted to  
The Faculty of Letters  
Graduate School  
Doshisha University

---

In Partial Fulfillment of  
the Requirements for the Degree of  
Master of Arts

---

by  
Taro Yamada  
(ID 1302230200)  
(Supervisor: Prof. Jiro Tanaka)

January 2025

[三枚目]

秋学期：3月修了者向け

(写真 正面・脱帽)

※文学研究科ホームページからダウンロードすること

[四枚目]

## Contents

Introduction .....	1
Chapter 1 .....	5
Chapter 2 .....	25
Chapter 3 .....	45
Conclusion .....	60
Works Cited .....	70